

山名地区

構成自治会連合会：
上山梨、下山梨、宇刈



大規模農業が営まれ、四季の移ろいを楽しませてくれる山川に恵まれた地区です。教育・医療・商業など暮らしに必要なインフラが揃い、歴史文化の継承も活発です。人口も緩やかに増加しています。

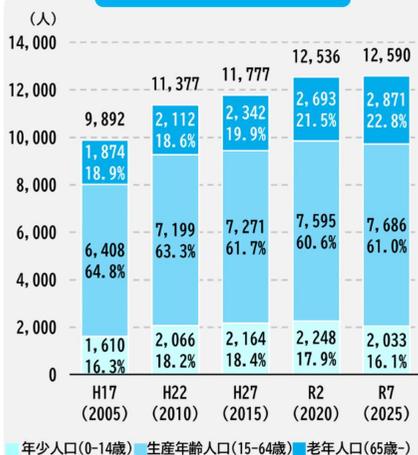
現状 (SWOT 分析「強み」から)

1. 教育・保育施設や小学校、中学校があり、子育てがしやすい地域です。
2. 区画整理等により幹線道路網が整備され、公共交通機関(バスなど)も利用可能です。
3. 大型商業施設があり、日常の買い物など生活に便利です。
4. 医療機関が多くあり、安心して暮らせます。
5. 月見の里学遊館があり、芸術・文化活動に親しむ環境が整っており、地域住民の交流の場にもなっています。
6. 太田川や宇刈川、里山など、自然が身近にあるとともに、優良農地が広がり、大規模農業が展開されています。
7. 自主連合防災隊の取組が活発で、地域防災意識が高いです。
8. 西楽寺、用福寺などの歴史ある寺社が地域に根付いています。
9. 祭りが盛んで、地域のつながりや伝統が受け継がれています。

課題 (SWOT 分析「弱み」から)

1. 中心市街地(駅)から離れていて、公共交通や道路整備が不十分な地域があります。
2. 高齢化が進行し、公共交通機関が限られているため、車がないと移動が不便です。
3. 自治会によって人口の差が大きく、高齢化が顕著な地域もあります。
4. 高齢化により農業従事者が減少し、耕作放棄地が増加しています。
5. 空き家が増加しています。
6. 地震による家屋倒壊や液状化、豪雨による河川の氾濫や土砂崩れなど災害リスクが懸念されます。
7. 地域役員や消防団員などの担い手が不足しています。
8. 地域イベントや交流が減少し、新規・既存住民のつながりの希薄化が課題です。

人口推移



まちづくりの方針図



スローガン 目指すまちの姿

つなぐ伝統、あふれる笑顔
みんなが主役で安心して暮らせるまち

まちづくりの推進方針

1. 歴史・文化、自然を未来へつなぎ、世代を超えて共に育むまちづくり
里山や川などの自然環境、地区の伝統文化を守りながら、世代を超えて共に学び育ち、地域のにぎわいを生み出すまちを目指します。
2. デジタル活用で変化に柔軟に対応し、みんなで支え合う誰もが主役のまちづくり
デジタル技術を活用して情報をわかりやすく発信し、変化に柔軟に対応しながら、子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせるまちを目指します。

地域内の取組

- 自治会活動の効率化による負担軽減と新規・既存住民の交流促進
 - 自治会活動のデジタル化の推進(ラインで回覧板やデジタル掲示板など)
 - 防災意識の向上、強化や実践的な水害防災訓練の実施
 - SNSによる地域魅力発信(ホテル、化石など)
 - デジタル勉強会やSNSなどの情報発信講座の開催
 - 高齢者が健康で住みやすいまちづくり(ウォーキングイベントの開催やマップの作成など)
 - 子どもと高齢者の交流の場を増やすことによる、地域ぐるみの子育て支援の促進
 - 人が集う地域のにぎわいを創出(祭り・朝市など)
-
- 農業生産における人・土地(荒廃農地)・機械のマッチングの仕組みづくりや宇刈米のブランド化
 - 地域づくりのための組織の形成(循環バス、スポーツクラブ、防災対策など)
 - 祭りや地域文化の広報と意義の継承
 - NPOなど高齢者等の支援組織の育成(病院付き添い、送迎、買い物支援など)
 - 伝統芸能の保存と活用(かさんぼこ)
 - 歴史や文化が息づく郷土に誇りと責任を持つ意識を高めるコミュニティづくり(指定文化財の保存と活用)
-
- ◇ 都市計画道路森町袋井インター通り線建設促進事業
 - ◇ 防災重点農業用ため池耐震豪雨対策事業
 - ◇ 県道袋井春野線整備促進事業
 - ◇ 消防団 袋井第9分団車庫建設事業

○ まちづくり協議会が主導する取組 □ 協働による取組 ◇ 行政が主導する取組

地域のみなさんの声 (取組を進める上で参考となる意見など)

- 不審者情報が多くて心配。主要道路への防犯カメラの設置に加え、警察と連携し、スピード感をもって伝えてほしい。
- 災害時に軽トラック持参者によるボランティアができるが、簡単に登録や協力できるシステムがあると、もっと多くの人が協力できるのではないかな。
- 物流産業が多く、大型トラックが通ることで、舗装の劣化が進み、歩道がない箇所は危険が増している。車両の動線を考えた道づくりをしてほしい。
- 自治会存続のため、一律の支援ではなく、小規模自治会の現状把握と支援対応を希望する。
- 森町袋井インター通り線の早期開通と、北部地域の活性化を期待する。
- 人が集う場所づくりのため、宇刈いきいきセンターや宇刈里山公園で、朝市やレクリエーションを実施してはどうか。
- 必要な情報が手に入るように、積極的なデジタル活用が大切である。
- 地域内に日本語学校があり、外国人市民も増えているので、多文化共生の視点や取組が必要である。
- 山梨用水の再整備をお願いしたい。

まちづくり協議会主導

行政主導